



SACD/CDモノラルDAコンバーター D-01
希望小売価格 1,155,000円(税抜1,100,000円)

SACD/CDモノラルDAコンバーター「D-01」の主な特長

SACDの持つ能力を世界最高レベルへと導くために、世界初*のモノラルのDAコンバーター

(2004.8月現在)

チャンネル間のクロストークの心配がなく、しかもアナログ出力回路用電源に余裕をもたせることができるため理想的なDA変換が可能です。またL、Rの基板が同一の部品配置・パターンになることにより、L、Rの音質差をなくすことができます。演奏家の周囲の空気感、楽器の姿、見通しの良さ等アンビエンス、プレゼンス情報の再生においても真価を発揮します。

●入力端子はXLR(2系統)、RCA(1系統)、IEEE1394(2系統)を装備します。

●SACDからのDSD信号はIEEE1394入力および、XLR端子を使った独自フォーマットES-LINKを使って入力されます。

●PCM信号は、最大192kHzまで入力可能です。(DUAL、STEREO伝送とも可能です)

●STEREOまたはMULTI信号が入力された場合は、MENUにて選択されているチャンネルの音声を選択します。

●デジタルフィルターは、FIR、RDOT、FIR+RDOTの3種類から選択可能です。最大768kHzまでアップコンバートされマルチビット型D/AコンバーターPCM1704に入力されます。入力されたSACDからのDSD信号は、88.2kHzまたは176.4kHzのPCMに変換してからデジタルフィルターに入力されます。

●デジタルフィルターからの出力は、FIFO回路で再度高精度マスタークロックによりジッターを低減し、D/Aコンバーターに入力されます。

●D/Aコンバーターは、24bitマルチビット型

D/AコンバーターPCM1704を贅沢に8個組み合わせて使うことにより、S/Nとリニアリティの向上が図られています。これによりアンビエンスやプレゼンスの音楽情報までもより正確に再現することが可能になりました。

●D/A変換された信号を出力するドライバー回路には、ドライブ力とスルーレイトにこだわり、±42V電源を使ったディスクリート回路構成にしました。これにより、より瞬発力に富んだ音楽表現が可能となりました。

ワードシンク機能により、外部機器との同期運転が可能

WORD SYNCは、WORDクロックを出力するOUTモードと外部からのWORDクロックに同期するINモードを装備しています。

入出力WORDクロックは、44.1/88.2/176.4/48/96/192/48P/96P/192P/100/100PkHzが可能です。(PはPAL FILMモード用4%DOWNを意味します)

またRb INモードが選択可能で、その際にはルビジウムのような高精度クロックとの同期に特化したPLL回路が選択されます。内蔵の高精度水晶発振器は±3PPMを使用しています。ルビジウムマスタークロックジェネレーター「G-0s」を使用することにより一層ハイスピードで実在感とデリカシーに富んだサウンドをお楽しみいただけます。

音質にこだわったアナログボリューム装備
パワーアンプダイレクト接続も可能

デジタル領域でのビット落ちを気にせず使うことができるアナログボリュームを装備、ボリュームを使用しない場合は、回路をスルーにすることができるバイパス機能付きです。

主要な内部配線材に6N純度の銅線を採用し、さらなる音質を追求

高音質化に欠かせない付属AC電源コードや内部配線の多くは、高純度6N銅のケーブルを使いビュアーさと分解能、テクスチャーを際立たせています。6N線材の被覆には音質はもちろん環境にも配慮した非PVC素材のポリオレフィンを使用しました。6N以外の素材にもPVCを使用しない線材を使っています。この高純度6N銅ケーブルはESOTERIC「MEXCEL」インターコネクトケーブル、8N銅パワーケーブルと同様に株式会社アクロジャパンの協力により共同開発いたしました。

音質に悪影響を与える内・外部振動を徹底排除する高剛性ボディコンストラクション

外装部にはフロントパネル、天板・側板そして底板にも肉厚のアルミ材を採用し、筐体全体をESOTERIC独自の焼入鋼ピンポイントフット(特許出願中)で支持。メカニズム取付けの高精度化と筐体の高剛性・無共振化を徹底しています。特にスピーカーからの音圧の影響を受けやすい天板は8mm厚を使用し万全を期しています。気品のあるショートスクラッチで仕上げた肉厚のアルミ材のフロントパネル、天板・底板・側板、さらに曲線を採用した四隅のコーナー部にも採用したアルミ材のデザインは、筐体の高剛性・無共振化と共に最高峰のSACD/CDモノラルDAコンバーターにふさわしい品位と風格を醸しだしています。

D-01の主な仕様

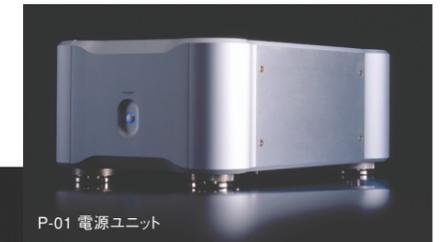
アナログ特性	
ダイナミックレンジ	112dB (JEITA)
全高調波歪	0.001% (JEITA)
周波数特性	2Hz~80kHz (-3dB) SACD
S/N比	118dB (JEITA)
ボリュームコントロール範囲	0dB~99.5dB (アナログ) 10.5dBステップ
入力端子	
デジタル入力	IEEE1394×2 / XLR×2 (ES-LINK) / RCA×1
ワードシンク入力	BNC×1
出力端子	
アナログ出力	XLR×1 / RCA×1
ワードシンク出力	BNC×1
一般	
電源	100V AC 50-60Hz
消費電力	23W
外形寸法 (W×H×D)	445mm×108mm×420mm (突起部含まず)
質量	28.0kg



D-01のリアパネル

SACDの持つ能力を世界最高レベルへと導くために完全分離思想のプレーヤーシステム完成

SACD/CDトランスポート「P-01」
SACD/CDモノラルDAコンバーター「D-01」
[受注生産 9月初旬より受注開始]



P-01 電源ユニット



P-01

SACD/CDトランスポート P-01
希望小売価格 2,310,000円(税抜2,200,000円)
リモコン付属 (SACDマルチチャンネル対応)
POS P-01 : 4907034209088
10月上旬発売予定

SACD/CDモノラルDAコンバーター D-01
希望小売価格 1,155,000円(税抜1,100,000円)
POS D-01 : 4907034209095
10月上旬発売予定



D-01

機能/仕様及び外観は発売時に変更する場合があります。 [販売店用資料](#)



SACD/CDトランスポート **P-01**
 希望小売価格 2,310,000円 (税抜2,200,000円)
 リモコン付属 (SACDマルチチャンネル対応)

SACD/CDトランスポート「P-01」の主な特長

**X-01からさらに進化を遂げた
 VRDS-NEOメカニズムを搭載**

12mm厚の高精度アルミ無垢削り出しメカベースを使用、更なる高剛性、無共振化を達成しました。トレーの制御にはピックアップ送り機構と同じ速度帰還制御のホール素子検出型3相ブラシレスモーターを採用。最高峰SACDトランスポートに相応しいスムーズな開閉を可能にしています。

**音質に悪影響を与える内外外部振動を
 徹底排除する高剛性ボディコンストラクション**
 メカニズムを支えるシャーシには10mm厚、質量4.52kgのステンレス製ボトムフレームを採用。外装部にはフロントパネル、天板・底板・側板とも肉厚のアルミ材を採用し、ボディ全体をESOTERIC独自の焼入鋼ピンポイントフット (特許出願中) で支持。メカニズム取付けの高精度化と筐体の高剛性・無共振化を徹底しています。

気品のあるショートスクラッチで仕上げた肉厚のアルミ材のフロントパネル、天板・底板・側板、さらに曲線を採用した四隅のコーナー部にも採用したアルミ材のデザインは、筐体の高剛性・無共振化と共に最高峰のSACD/CDトランスポートにふさわしい品位と風格を醸しだしています。

**「P-0」思想を彷彿とさせる電源部と
 本体部を完全分離**

電源ユニットはあえてトランスポートの性能をフルに発揮させるため本体より分離しました。しかも電源はメカニズム・モーター駆動用、より正確にピックアップのデータを読み取るための信号処理用とアップコンバーター、クロック回路などのデジタル信号処理用の3トランス構成。なお、メカニズム・モーター駆動用とデジタル信号処理用のトランスには電流のロスが少ない瞬発力の優れたWBトランスを採用しています。

**アップコンバート機能搭載 (CD) の
 デジタルオーディオ出力とワードシンク機能**

●デジタルオーディオ出力は、高精度水晶発振器 (温度特性を含め±3ppm) の採用とDSRLL」回路により、ジッターの低減とアップコンバートが行われ出力されます。CD再生時はアップコンバート機能により最大fs192kHzで出力可能です。(SACD

はDSD信号 (1bit64fs) のまま出力されます。
 ●出力端子はUPCONVERT出力として、XLR端子 (ES-LINK時はL,R,C,SW,LS,RS用の6系統、XLR出力時はL/R,C/SW,LS/RS用の3系統として機能します。)、RCA (L/R,C/LFE,LS/RS用の3系統)、IEEE1394 (2系統) を装備し、アップコンバート機能のない出力としてRCA (1系統) を装備しています。RCA出力からはSACDは出力されません。

●SACDのデジタルOUTは、IEEE1394インターフェースおよびXLR端子を使ったESOTERIC独自フォーマットES-LINKにより出力されます。XLR DUAL出力が選択されている状態でSACDを再生すると、自動的にES-LINKフォーマットでの出力となります。現時点でES-LINKに対応しているD/Aコンバーターは、ペアとなるESOTERIC SACD/CDモノラルDAコンバーター「D-01」のみです。

●WORD SYNC機能により、外部からのWORDクロックに同期することができます。入力可能周波数は、44.1/88.2/176.4/48/96/192/100kHzと10MHzです。WORDクロックと出力Fsが同じ周波数のときには、WORDクロックと出力デジタル信号の位相差を10°以内にする仕様としました。入力ポジションには、通常のINモードとRb INモードがあり、Rb INが選択された場合には、ルビジウムのような高精度クロックとの同期に特化したPLL回路が選択されます。

**内部配線材、電源のDCケーブル線材にも
 最高性能を追求**

主要な内部配線材や付属ACケーブルと電源ユニットと本体をつなぐDCケーブルには、高純度6N銅を導体に使って、ピュアーで高分解能とテクスチャアーを併せもつサウンドを追求しました。6N銅線材の被覆には音質と環境性を考慮したポリオレフィンを使っています。またその他の線材の被覆も、PVCを使わないものとししました。この高純度6N銅ケーブルはESOTERIC「MEXCEL」インターコネクトケーブル、8N銅パワーケーブルと同様に株式会社アクロジャパンの協力により共同開発いたしました。

P-01の主な仕様

再生可能ディスク

SACD、CD、CD-R、CD-RW

デジタル出力

IEEE1394×2

XLR×6 (ES-LINK時:L,R,C,SW,LS,RS用の6系統)
 (XLR出力時:L/R,C/SW,LS/RS用の3系統)

RCA×3 (L/R,C/SW,LS/RS用の3系統)

RCA×1 (NORMAL)

ワードシンク入力 BNC×1

一般

電源 100V AC 50-60Hz

消費電力 29W

外形寸法 (W×H×D)

本体部 445mm×158mm×420mm (突起部含まず)

電源部 240mm×158mm×420mm (突起部含まず)

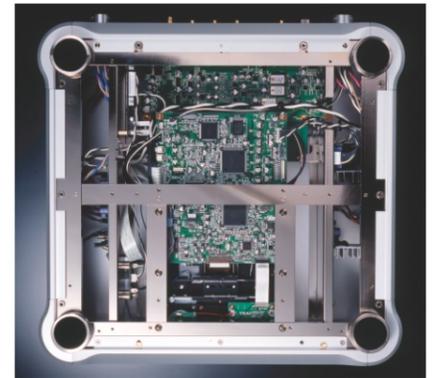
質量 本体部 28.0kg / 電源部 16.0kg



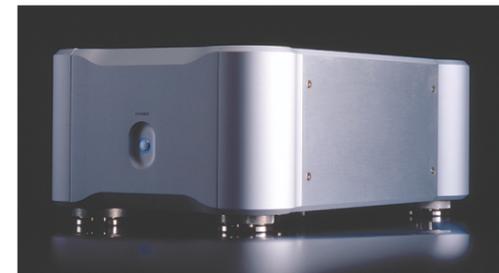
SACDのデジタル出力は、IEEE1394とES-LINKが可能



さらに進化した高剛性VRDS-NEOメカニズム



質量4.5kgのステンレス製ボトムフレームがVRDS-NEOを支える



贅沢な3電源構成のP-01電源ユニット

